

令和5年度九州沖縄農業試験研究推進会議 生産環境部会
土壌肥料研究会 開催要領

九州沖縄農業試験研究推進会議 生産環境部会長
(農研機構 九州沖縄農業研究センター 暖地畜産研究領域長) 佐藤 尚

1. 趣旨

農業の生産現場では、生産規模の拡大に伴い作業の効率化が必須となっている。一方で、デジタル土壌図やメッシュ農業気象データなどの面的な農地環境情報と、各圃場の環境情報を大量かつ効率的に収集できる環境計測センサーやドローン等の登場により、土壌や気象等に関する時空間情報が身近に利用できるようになった。これらの情報を活用して、安定生産、省力化、コスト低減、効果的な肥培管理等を実現するスマート農業技術の開発が期待されている。さらに、これらの情報や技術をインターネットやアプリにより生産者に見える化することも、その普及にとって重要である。

そこで本研究会では、「スマート農業の実現と普及に向けた農地環境情報の整備、見える化と技術開発の最先端」を紹介し、その現状と取り組みを共有すると共に、九州沖縄地域における今後の課題と展望を議論する。

2. 開催日時、場所

日 時： 令和5年10月3日(火) 13:30～4日(水) 13:00

場 所： 1日目 室内検討会

亀の井ホテル別府会議室(由布の間) (〒874-0936 大分県別府市中央町5-17)

TEL: 0977-22-3301 <https://kamenoi-hotels.com/bepu/>

※オンライン会議システムを併用の予定

2日目 現地検討会

水田畑地化の実証圃場等(貸切バスでの移動)

3. 研究会の内容

1) 室内検討会 13:30～17:00

(1) 挨拶、開催趣旨説明

(2) データ駆動型土壌管理の実現に向けた日本土壌インベントリーの拡充と技術開発(仮)

農研機構・農業環境変動研究センター 上級研究員 高田裕介

(3) スマート農業プロ「九州北部2年4作(稲・麦・大豆・麦)大規模水田スマート一貫体系の実証」での成果紹介(仮)

農研機構・九州沖縄農業研究センター 上級研究員 渡邊修一

(4) 土壌水分測定法の開発とこれからの展望

大分県農林水産研究指導センター 研究員 久保田梨沙

(5) ドローン(マルチコプター)による空撮画像を活用した白ねぎの生育状況の見える化

大分県農林水産研究指導センター 研究員 工藤新一

(6) 総合議論

(7) 閉会挨拶

2) 現地検討会 9:00～13:00

集合：亀の井ホテル別府 9:00

現地①：肥料工場(速見郡日出町 片倉コープアグリ) 9:30～10:15

現地②：水田畑地化の実証圃場(国東市) 10:50～11:30

解散：JR別府駅 12:30、JR大分駅 13:00

4. 参集範囲

九州農政局、内閣府沖縄総合事務局、九州沖縄各県の試験研究機関及び行政普及部局、農研機構研究機関、その主催者が認める者

5. 参加申込み

申込先：大分県農林水産研究指導センター 農業研究部 土壌・環境チーム 玉井光秀
〒879-7111 豊後大野市三重町赤嶺 2328-8
電話：0974-28-2072 FAX：0974-22-0940
E-mail：tamai-mitsuhide@pref.oita.lg.jp

申込期限：9月1日（添付の申込みファイルにご記入の上、お送りください）

7. 研究会全般に関する問い合わせ先

農研機構 九州沖縄農業研究センター 暖地畜産研究領域 小林創平
〒861-1192 熊本県合志市須屋 2421
電話:096-242-7763 E-mail: soheik@affrc.go.jp